

フンエン便り

2月号

平成27年2月1日

ARCベトナム校発行

授業が始まりました

12月19日から授業がスタートしました。まず「ひらがな」をおぼえることから始まります。候補者は初め慣れない様子で書いていましたが、2週間後には見事すべて書けるようになりました。1組グエンティフオンさんに日本語の勉強について聞いてみました。(インタビュアー：チャウティニユン・グエンティフエン)



1組グエンティフオンさん

グエンティフオンさんは1組で勉強しています。ひらがなとカタカナがきれいに書けるようになりました。フオンさんに日本語の勉強について聞いてみました。

Q：日本語の勉強になれましたか。
A：だいぶなれましたが、覚えることが多くて大変です。毎日、たくさんれんしゅうしなければなりません。

Q：ひらがなを書くのはむずかしいですか。
A：むずかしいですが、授業で先生から教えていただいて、りようで「かなマスター」をつかって自分で練習しています。1日に1、2時間字をれんしゅうしています。



Q：日本語の勉強のし方はどうですか。
A：授業の前に予習したり、復習したり宿題をしたりしています。わからない時、すぐ先生に聞きます。先生ともだちと日本語で話すようにします。

3陣スローガン決定！

3陣のスローガンが決定しました。「自分が変われば人生が変わる・元気と努力で成功が訪れる」です。12クラスの中から5組の案が採用されました。

5組の紹介をします。

(トウイーアン、ビエツトハー)



内藤先生、吉澤先生と5組のみなさん

生まれた時、人は純粋ですが成長するにももなつて、性格が変わっていきます。人によって性格が違います。まじめな人、なまける人、いい人、わがままな人：

EPAに参加すると、新しい生活が

始まりますから、新しい生活に慣れなければなりません。毎日毎日、がんばって少しずつ言葉や漢字や文法などを勉強しています。1年間、いっしょうけんめい勉強したら、知識が増えます。自分でどんな勉強をするか計画を立てなくてはいいけません。さらに、勉強だけでなく体調管理も必要です。健康

のために栄養のバランスを考えて、運動をして寝る時間も大事です。もし、健康でなかったら、何にもできないと思います。人は健康で努力を続けたら成功できると思いますので、そういう気持ちをこめてスローガンを考えました。

新聞部のメンバー紹介

新聞部のメンバーを紹介します。12組グエンティフオンさん、グエンティズンさん、グエンビエツトハーさん、チンティヒエンさん、レーティヒエウさん、グエンティフエンさん、フナムティレーさん、ライティフンさん、チャウティニユンさん、高橋先生です。当面、このメンバーで記事を書いていきたいと思っています。レーさん、ヒエウさんからのメッセージです。



看護師・介護福祉士候補者はベトナムのフンエンでベトナム人の先生と日本人の先生に日本語、日本の生活や文化について教えていただいています。それだけでなく、候補者の生活面や勉強についてのカウンセリングなどもあり、いろいろサポートしていただいています。EPAはとても意味があるプログラムですので、これからわたしたちはここでの生活や勉強のようすを日本のみなさんに伝えていきたいと思っています。よろしくお願ひします。

